



36都道府県から特徴のある地域特産物を販売 サンシャインシティで様々な群馬県産をPR!

第56回 農林水産祭 実りのフェスティバル

- 期日：11月10日(金)～11日(土)
- 場所：サンシャインシティ ワールドインポートビル(4階・展示ホールA)
- 主催：農林水産省・公益財団法人 日本農林漁業振興会
- 内容：天皇杯等の三賞受賞者のパネル紹介・都道府県による郷土特産物の展示や即売等

富士見農産物加工組合が受賞!

農林水産業と食に対する国民一般の理解の増進と農林水産物の消費拡大等に資するため、都道府県、農林水産関係団体の協力を得て、「実りのフェスティバル」(農林水産業啓発展及び地域農林水産展)が開催され、2日間で4万8千人が来場しました。当日は、天皇杯等の三賞受賞者のパネル展示があり、日本農林漁業振興会会長賞を受賞した前橋市の富士見農産物加工組合(平成3年に発足した「100%地元産」という地産の徹底を図った女性だけの特産品の開発を目的とした組合)のパネル展示もされていました。

様々な群馬県産農産物や加工品をPR!

また、特色ある都道府県・農林水産団体の技術、経営の展示や農林水産物の展示即売もありました。群馬県ブースからは、「農林水産祭郷土特産展群馬県出品者運営協議会」の会員により、純度100%のはちみつ、旬の野菜をむかしながらのこうじ発酵漬等で作られた漬物、各種精肉製品、北軽井沢レアチーズケーキ、ぐんまちゃんこんにやく等様々な地域特産品で群馬県をPRしていました。(一財)農村開発企画委員会(相模女子大学をはじめとする学生と群馬県沼田市、富岡市や他県4地域の農村との交流・協働活動を通じて地域農業の活性化を目指す団体)ブースからは、沼田市のりんご、なし、柿、はくさい、ねぎ等の青果物や、手づくりこんにやく、ブルーベリーはちみつ、ブルーベリー大福等の農産加工品が販売されていました。

(一財)大日本蚕糸会(日本の蚕糸絹に関する科学技術・文化振興のために設立、本部は東京都千代田区)ブースからは、座繰器による繰糸実演やカイコの飼育展示の他に、今年の10月29日から前橋市の養蚕農家で蛍光シルクを作る遺伝子組換えカイコの飼育が始まったことが紹介されていました。



富士見農産加工組合パネル(日本農林漁業振興会会長賞)



群馬県ブース



農村開発企画委員会ブース



大日本蚕糸会ブース